

# シエンタ モデリスタ セレクション

## ステップ S 取付要領書

設定型式: N#P17#G 設定グレード: 全グレード

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きありがとうございます。  
本書は、ステップ S の取り付け要領について記載してあります。  
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行ってください。


### 取り付け上の注意事項


- 車両が動かないよう、水平で安全な場所に駐車して作業を行ってください。
- ステップの取り付け場所がジャッキアップポイントに近いため、ジャッキや支柱があると作業に支障をきたすことがあります。この点に注意してジャッキアップしてください。
- 重要** ■ 作業を行う時は、バッテリーの⊖端子を外して 10 分以上経過してから作業してください。  
また、バッテリー⊖端子はステップ関係の配線を全て終了した後に取り付けしてください。  
バッテリー端子を外せない車両は、ステップ電源取出ハーネス(⑬ワイヤハーネス・バッテリー)の⊕端子をステップ関係の配線が全て終了した後に取り付けしてください。
- ポップナットはボルトを締め込んでも空転しないように、しっかりカシメてください。  
ステップの脱着が出来なくなったり、ステップを正しく取り付けられなくなります。
- 各部のボルト類は、確実に締め付けてください。  
本文中に締付トルクの指示がないボルトについては、下記の締付トルクで締め付けてください。  
M6: 3.9~5.9N・m(40~60kgf・cm)  
M8: 8.8~13.7N・m(90~140kgf・cm)

- 重要** ■ 穴あけ後は防錆処理(タッチアップ塗装等)を行ってください。
- 配線の接続は、配線図をよく確認して作業してください。コントロールボックスやワイヤハーネスの焼損の恐れがあります。
- 車両部品の取り外しは車両修理書を参照して作業を行ってください。

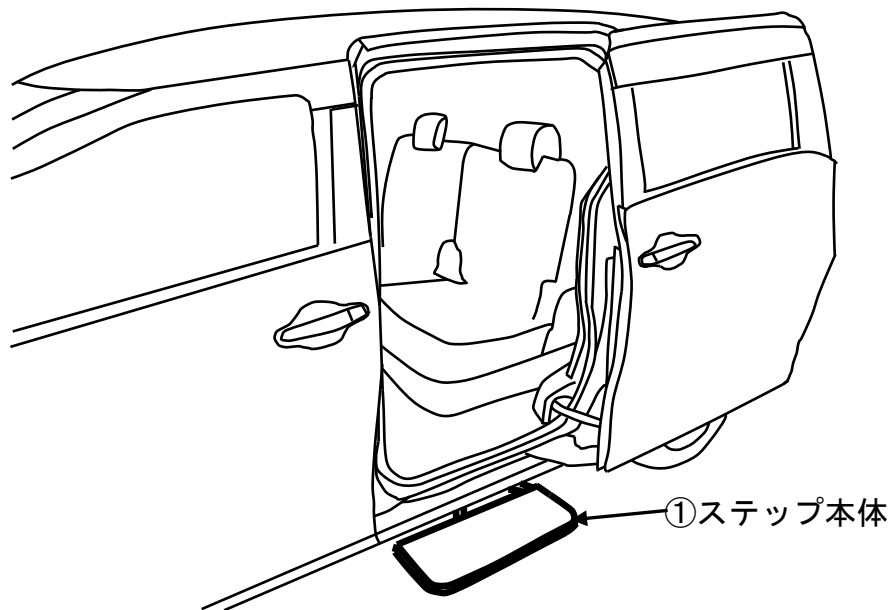
### 取り付け完了後の点検・注意事項

- 各システムの設定・確認を行ってください。  
(車両修理書「バッテリーターミナル脱着後の設定/作業」参照)
- ⑬取扱要領書を参考に作動させて異常が無いか確認してください。
- ⑬取扱要領書、⑳保証書に必要事項を記入・捺印してください。記入・捺印後、  
⑰結束バンド 300Lと⑱メガネレンチと共に、ファスナー付ポリ袋等に入れ車内に保管してください。
- 必ずお客様に操作方法を説明してください。

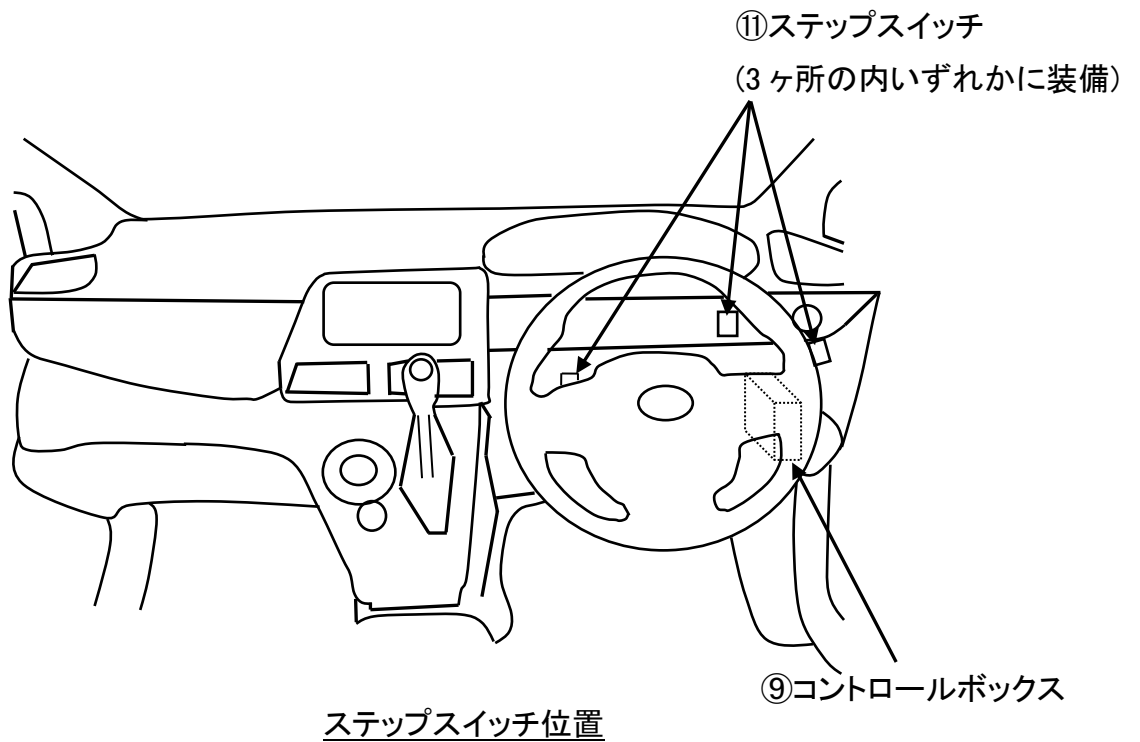
 **注意** …注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車が損傷するなどの恐れがある事を左図マークで表示しております。

 **アドバイス** …この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

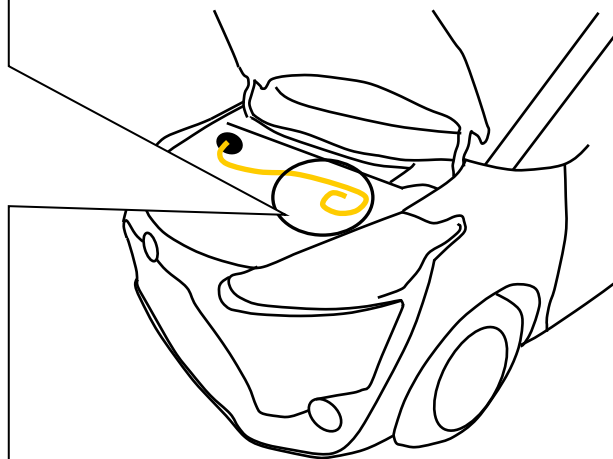
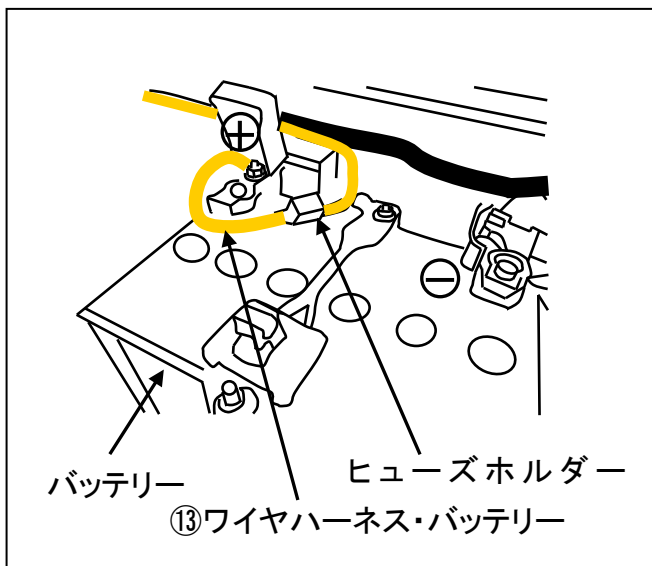
# 取付概要



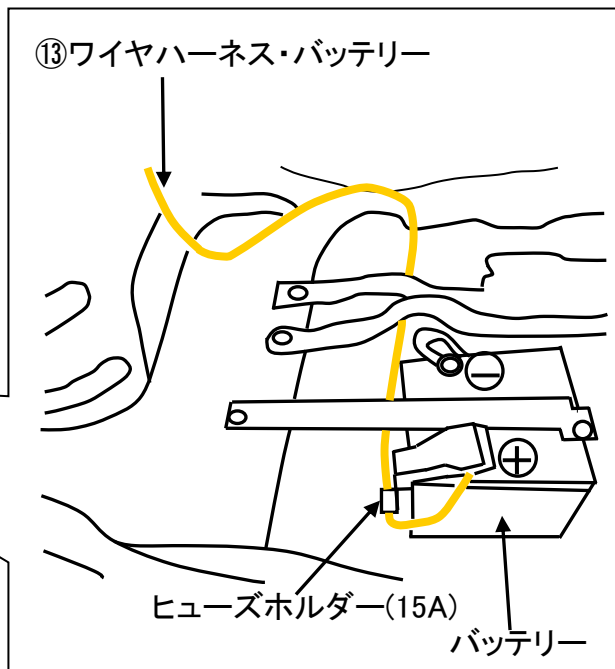
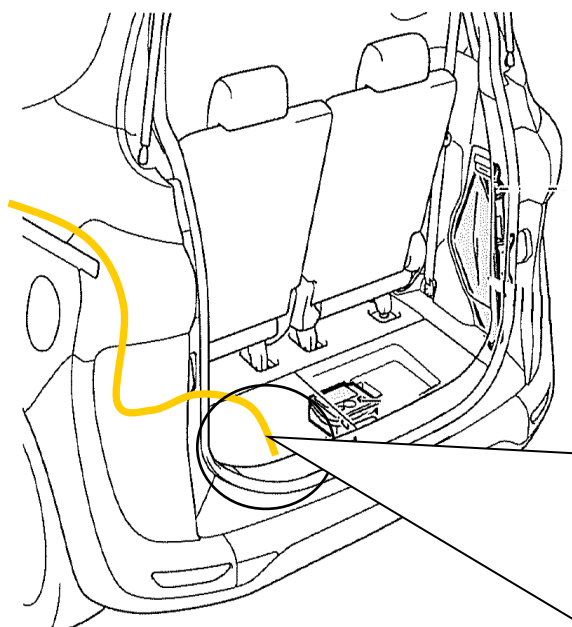
ステップ位置



ステップスイッチ位置

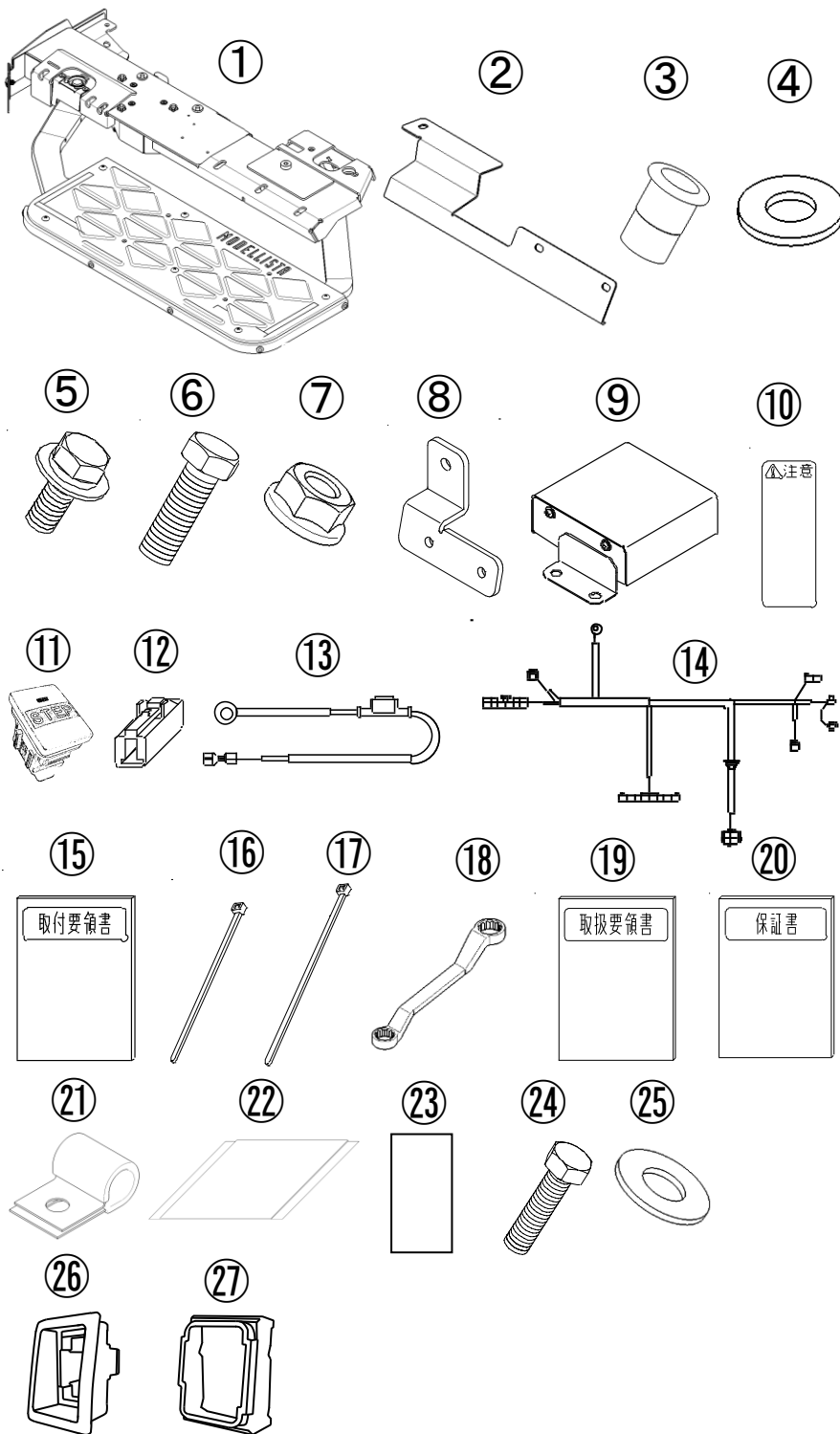


ガソリン車のヒューズ位置(ボンネット内)



ハイブリッド車(以下 HV 車)のヒューズ位置(ラゲージ内)

構成部品



No.	品名	個数
①	ステップ本体	1
②	タンクカバー	1
③	ポップナット	11
④	プレートワッシャ(M8)	11
⑤	ボルト(M6×16)	5
⑥	ボルト(M8×25)	11
⑦	フランジナット(M6)	3
⑧	コントロールステー	1
⑨	コントロールボックス	1
⑩	コーションラベル	1
⑪	ステップスイッチ	1
⑫	1極コネクタ メス	1
⑬	ワイヤハーネス・バッテリー	1
⑭	ワイヤハーネス・メイン	1
⑮	取付要領書	1
⑯	結束バンド 200L	33
⑰	結束バンド 300L	1
⑱	メガネレンチ	1
⑲	取扱要領書	1
⑳	保証書	1
㉑	ハーネスクリップ	1
㉒	ブチルテープ	2
㉓	スポンジシート	1
㉔	ボルト(M6×20)	1
㉕	プレートワッシャ(M6)	1
㉖	スイッチベゼル表	1
㉗	スイッチベゼル裏	1

必要工具

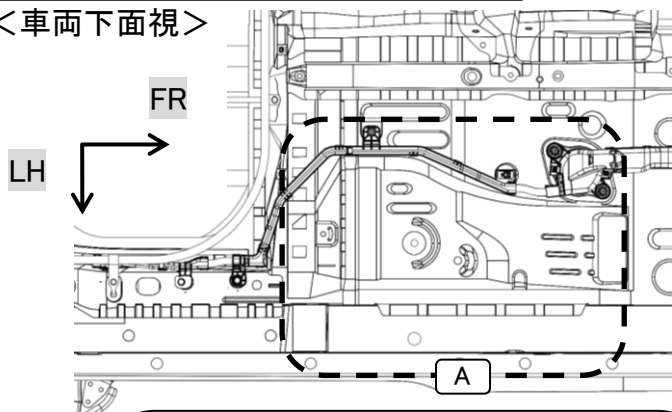
・一般工具 ・ドリル(φ3、φ7、φ11.1) ・φ25 ホルソー ・ポップナット取付工具 ・ビニールテープ  
 [φ11.1のドリルは、付属のポップナット取付下穴用です]

	品番・品名	取扱店
「ポップナット取付工具」のご案内 同梱ポップナット推奨取付工具	MN-10A(Lタイプ) ポップナットツール	ポップリベット・ファスナー (株)

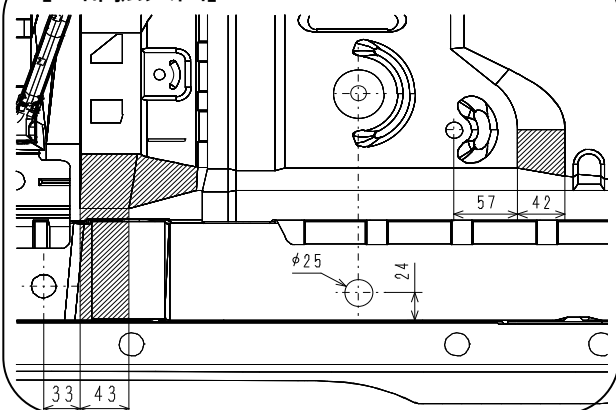
# 取付手順

## (1)アンダーコート除去、逃がし穴加工

<車両下面視>



[A部拡大図]



車両をジャッキUPする場合、500mm以上、上げて作業してください。

👉 アドバイス

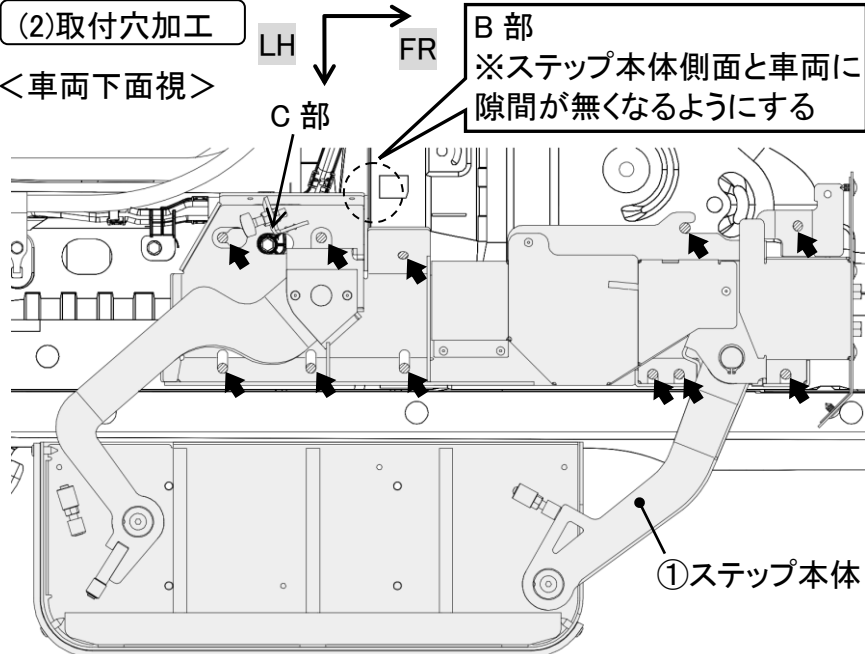
車両の方向  
以下記号で示します。



- 1.斜線部のアンダーコートを除去する。  
(A部拡大図)
2. A部拡大図に表記の寸法でまずドリルφ3で下穴をあけ、次にホルソーにてφ25の穴をあける。
- 3.あけた穴(φ25)にタッチアップ等にて防錆処理を施す。

## (2)取付穴加工

<車両下面視>



B部  
※ステップ本体側面と車両に  
隙間が無くなるようにする

- 1.①ステップ本体を車両にあてがう。
- 2.左図矢印部(11ヶ所)をマーキングする。

👉 アドバイス

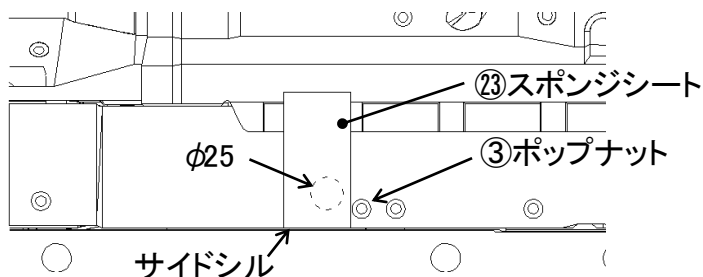
マーキング時に車両と①ステップ本体に隙間があかないように、2人以上で作業してください。

3. ①ステップ本体を一旦取り外し、マーキングした位置(11ヶ所)の中心にまずドリルφ3で下穴をあけ、ドリルφ11.1で穴をあける。
- 4.あけた穴(11ヶ所)にタッチアップ等にて防錆処理を施す。
- 5.あけた穴(11ヶ所)に③ポップナットを挿入し、カシメる。

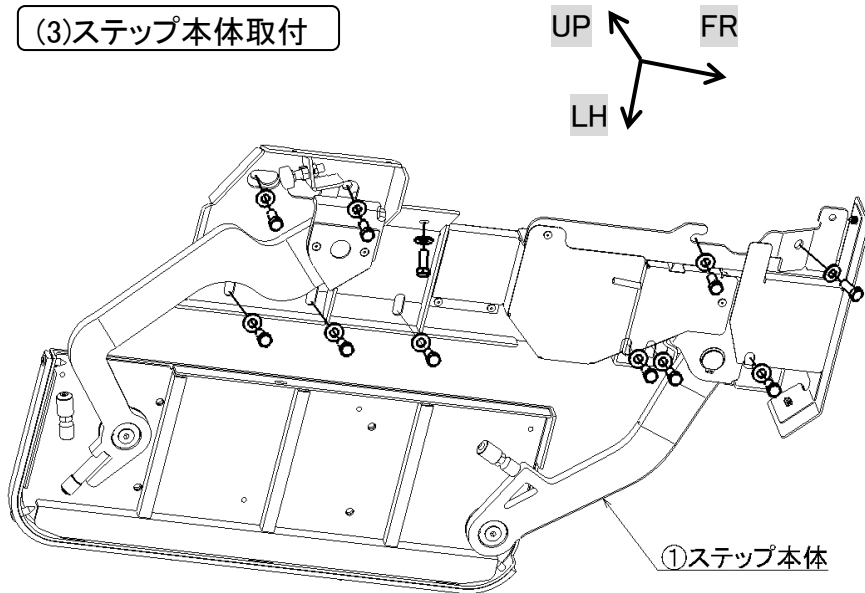
⚠️ 注意

③ポップナットはボルトを締め込んでも空転しないようにしっかりカシメてください。

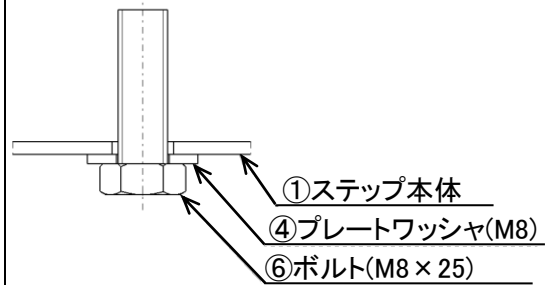
6. (1)であけたφ25の穴が隠れ、且つ③ポップナットと被らないように②スポンジシートの端面をサイドシルに合わせて貼り付ける。



(3)ステップ本体取付



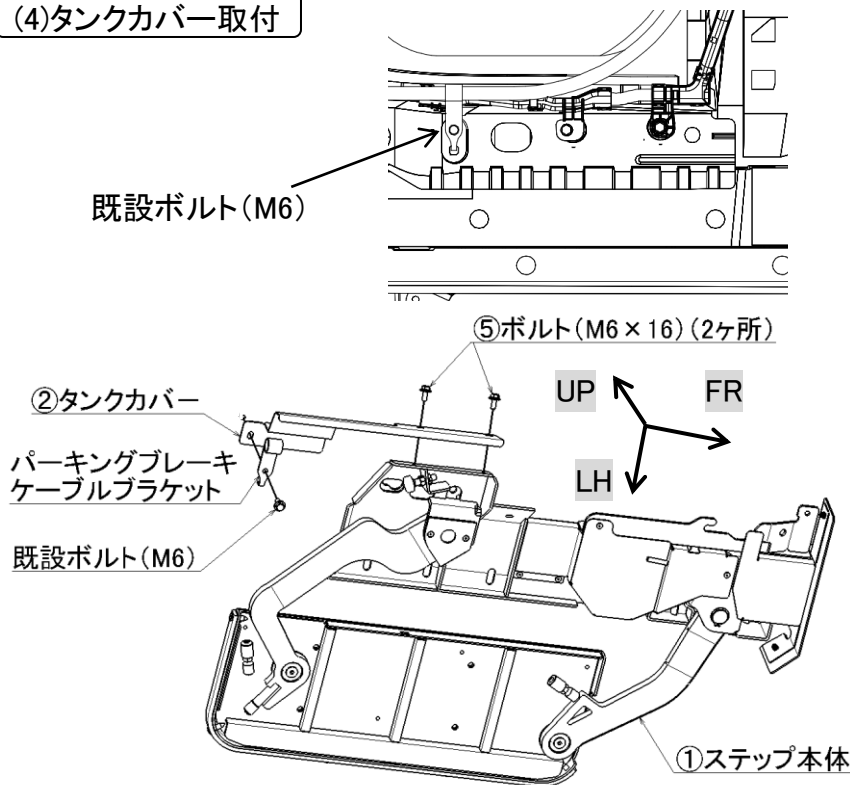
1.カシメた③ポップナットに①ステップ本体を④プレートワッシャ(M8)と⑥ボルト(M8×25)(11ヶ所)で取り付ける。



⚠注意

HV車にはP5のC部にハーネス固定ボルトがありますので、ステップ本体と接触しないようにしてください。

(4)タンクカバー取付



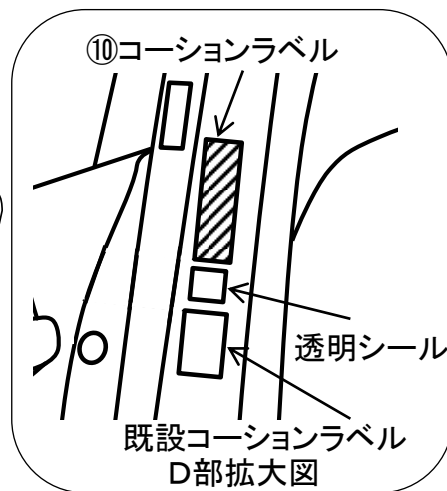
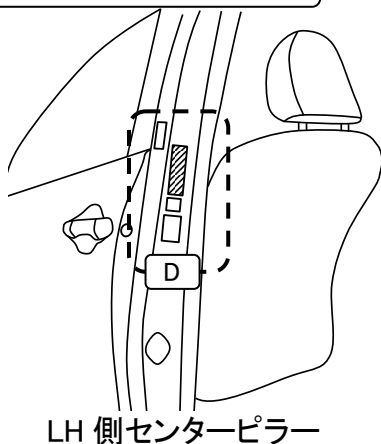
1.既設ボルト(M6)を取り外す。

👉アドバイス

取り外した既設ボルトは無くさないようにしてください。

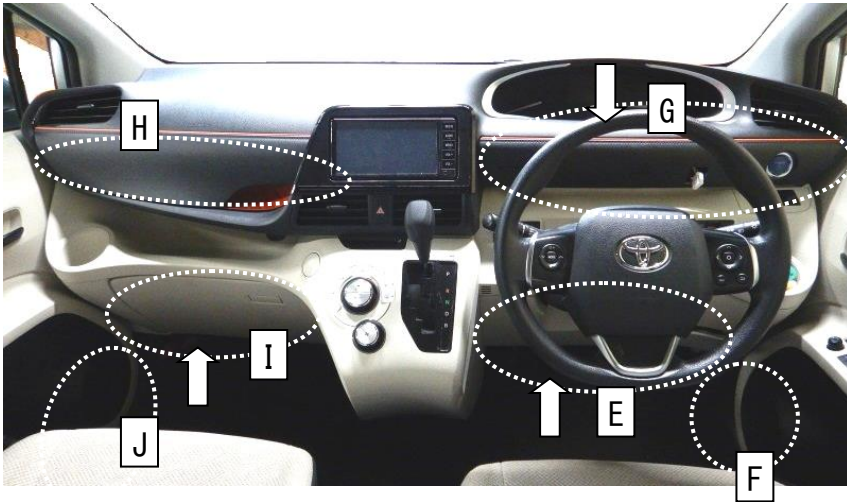
2.②タンクカバーを既設ボルト(M6)を使ってパーキングブレーキケーブルブラケットと共締めし、⑤ボルト(M6×16)(2ヶ所)で①ステップ本体に取り付ける。

(5)コーションラベル貼付



1. ⑩コーションラベルを既設コーションラベルとの間隔をあけて貼り付ける。

(6)車両部品取り外し

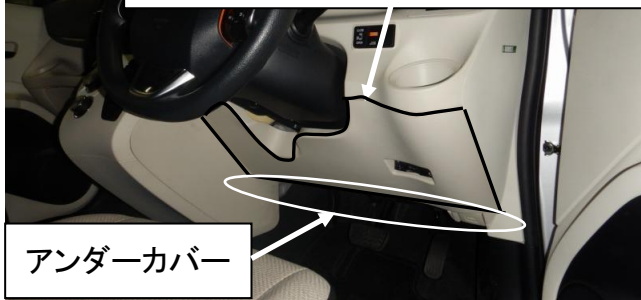


■ 各車両パーツの取り外しは車両修理書を参照してください。

(6)取り外し部品詳細

E 部

インストルメントパネルフィニッシュ  
パネル LWR

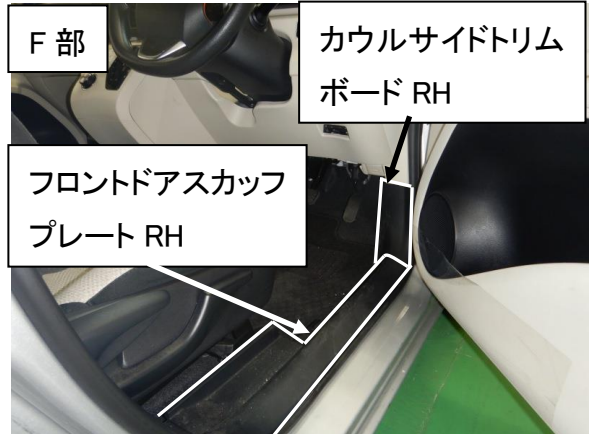


アンダーカバー

F 部

カウルサイドトリム  
ボード RH

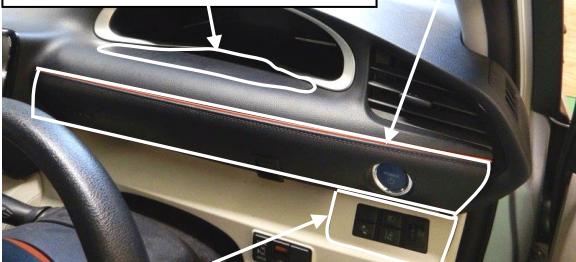
フロントドアスカッフ  
プレート RH



G 部

インストルメントパネル  
ボックスドア SUB-ASSY, No.1

メータフードクラスタ No.1

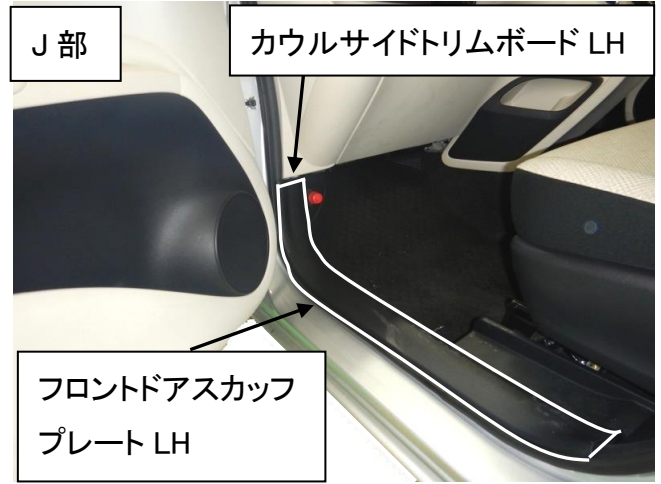
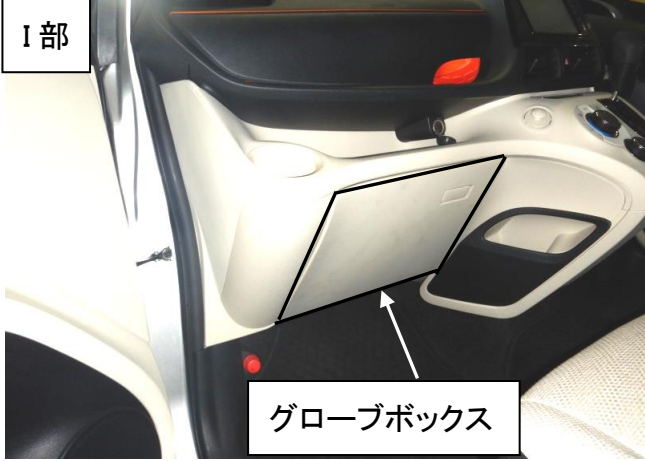


インストルメントパネル  
フィニッシュパネル LWR No.2

H 部

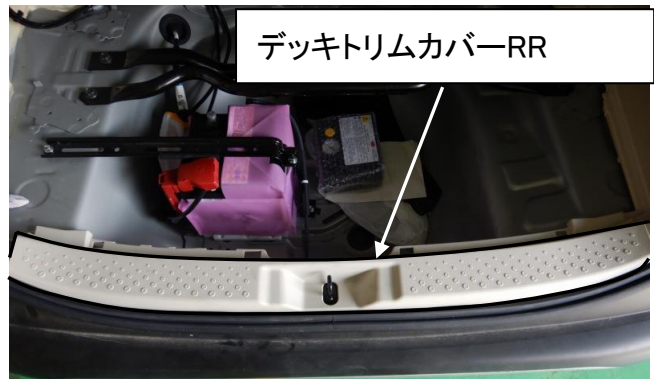
インストルメントクラスタフィニッシュ  
パネルリテーナ



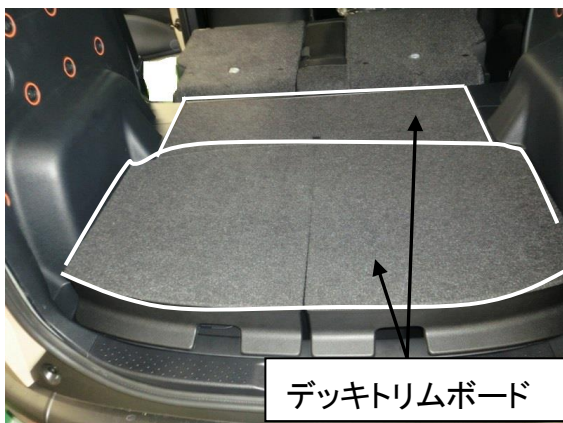


- HV 車はラゲージ内のデッキサイドトリム LH とデッキトリムボード、デッキトリムカバーRR も取り外してください。

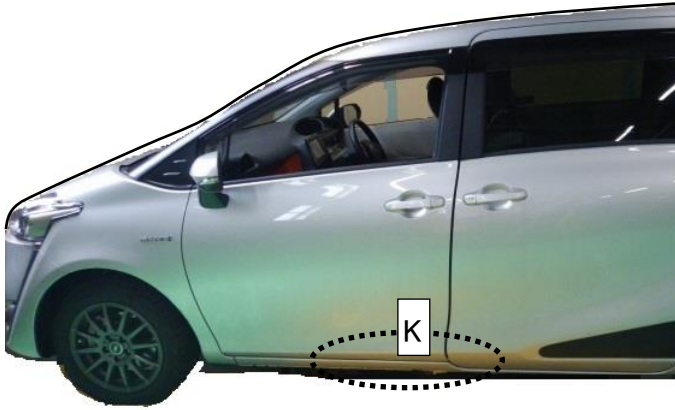
3 列シート車の場合



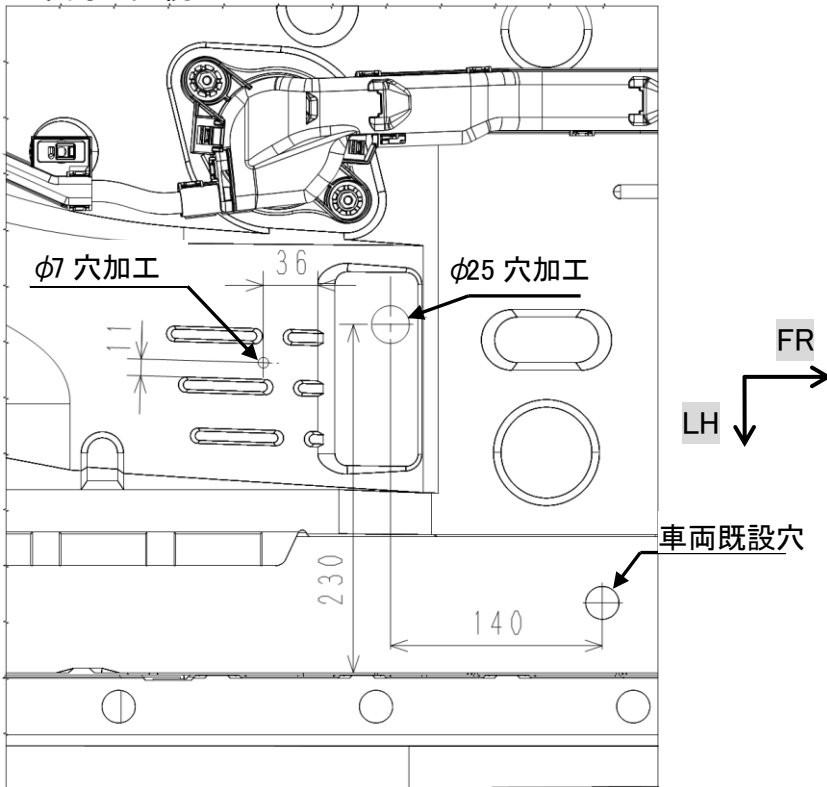
2 列シート車の場合



(7)ハーネス通し穴加工

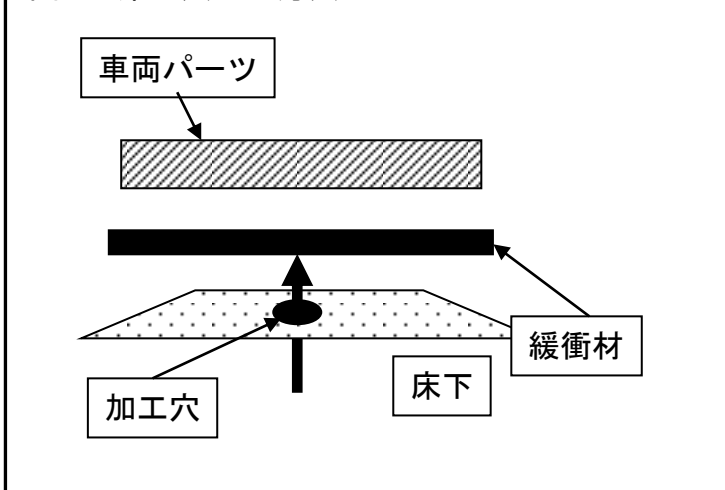


<車両下面視>



[K 部拡大図]

<図 L> 床下穴加工方法



1. K 部に表記の寸法でホルソーにて車両床下に  $\phi 25$ 、 $\phi 7$  の穴をあける。穴あけ後、タッチアップ等にて防錆処理を施す。
2. 作業後、車両から切粉を取り除く。

⚠ 注意

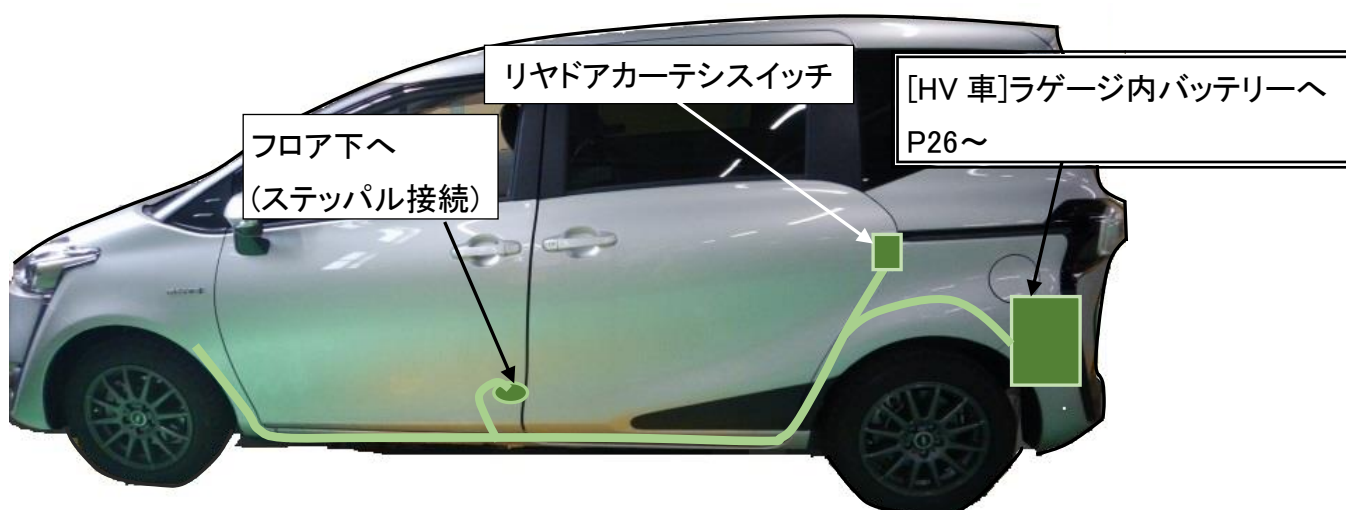
穴あけの際、貫通したドリルで車両パーツ等を傷つけないように、穴あけ位置から極力離してください。また、穴位置上部に緩衝材（ダンボールを2~3枚重ねる等）を置いて作業を行ってください。（図 L 参照）

## 配線概要図

[車両運転席～助手席の配線] P13～

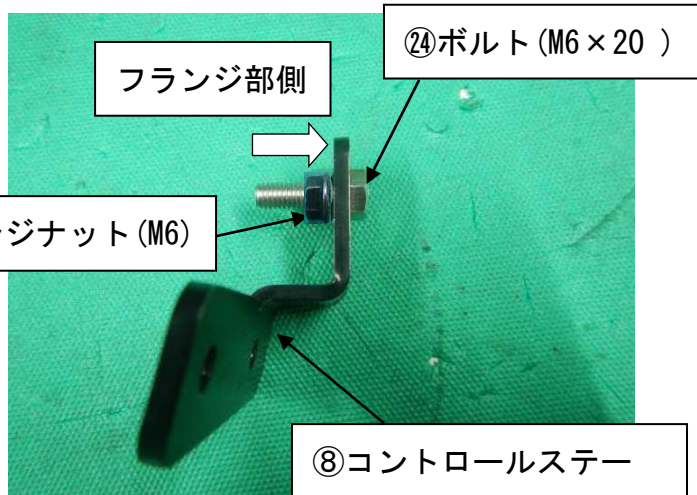


[車両 LH 側配線] P20～





(8)コントロールボックスの取付



1. ⑧コントロールステアに  
②④ボルト (M6 x 20) と⑦フランジ  
ナット (M6) を組み付ける。

**⚠ 注意**

⑦フランジナット (M6) はフランジ側が⑧コントロールステア側になるように組み付けてください。

2. ⑨コントロールボックスを  
⑧コントロールステアに  
⑤ボルト (M6 x 16) (2ヶ所) で組  
み付ける。



3. 手順 2 で組み付けた⑨コントロー  
ルボックスを②⑤プレートワッシャ  
(M6) と、⑦フランジナット (M6) で  
車両ブラケットの長穴部に取り付  
ける。

(P14 M 部、図 N 参照)

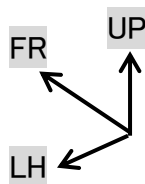
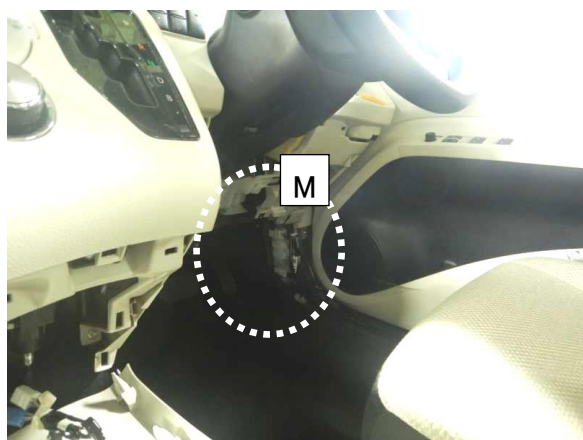
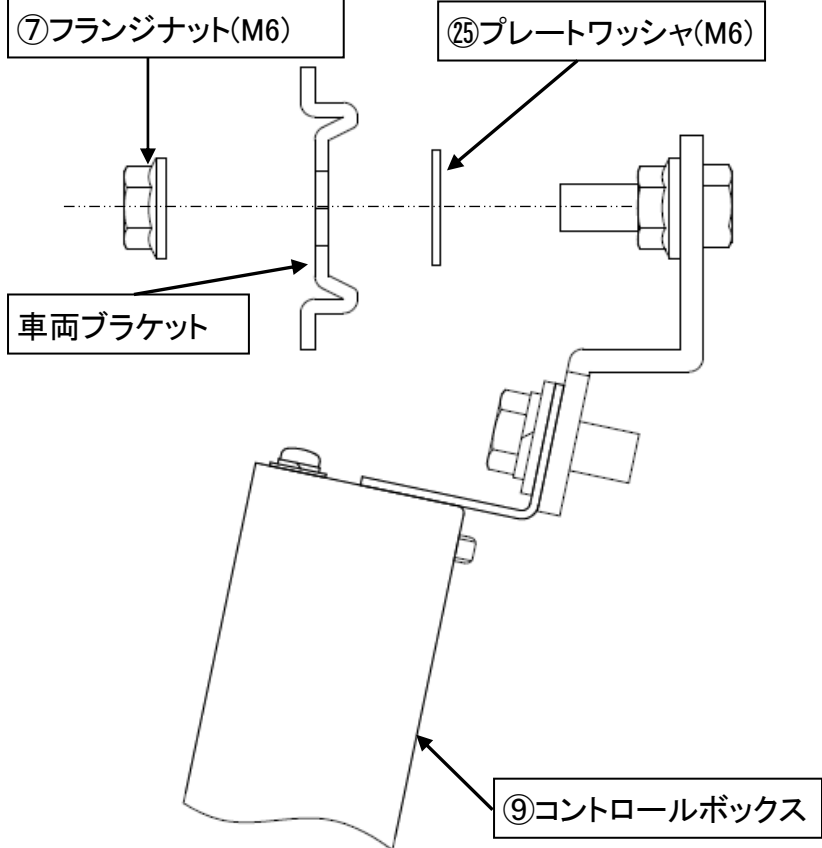


図 N のように⑧コントロールステータを車両ブラケットの裏側から長穴部に取り付ける。



[M 部拡大図]

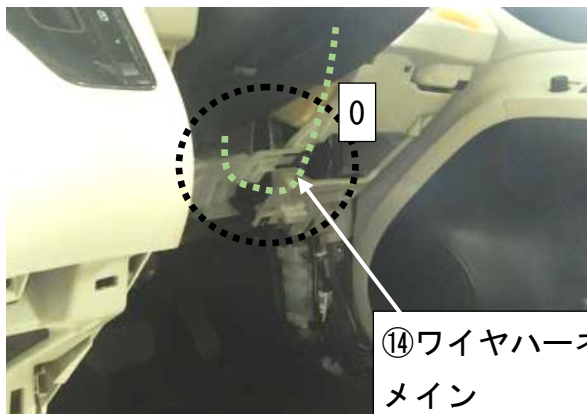
<図 N> コンロールボックス取り付け



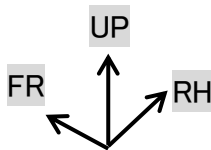
**⚠ 注意**

②⑤プレートワッシャ (M6) の取り付け位置に注意してください。

(9)ワイヤハーネス・メインの配線



⑭ワイヤハーネス・メイン



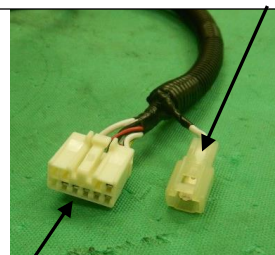
1. ⑭ワイヤハーネス・メインの 10 極コネクタを⑨コントロールボックスに「カチッ」と音がするまで接続し、⑯結束バンド 200L で車両ハーネスと一緒に 2 ヶ所固定する。(0 部参照)

ハイブリット車の場合は、10 極コネクタ付近の電源取り出し用 1 極コネクタは使用しないのでビニルテープで⑭ワイヤハーネス・メインに固定し全周テーピングする。

⚠注意

⑭ワイヤハーネス、メインを⑯結束バンド 200L で固定する際は、フードオープンワイヤに接触しないよう、注意してください。

電源取り出し用 1 極コネクタ  
ハイブリット車の場合は使用しない。

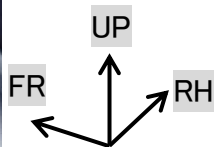


10 極コネクタ

2. ⑭ワイヤハーネス・メインの丸型端子をアースポイントに共締めし、⑯結束バンド 200L で車両ハーネスと一緒に 2 ヶ所固定する。

⑯結束バンド 200L (2 ヶ所)

⑨コントロールボックス



10 極コネクタ

アースポイントへ

⑭ワイヤハーネス・メイン

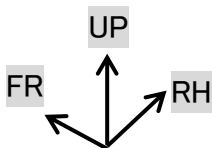
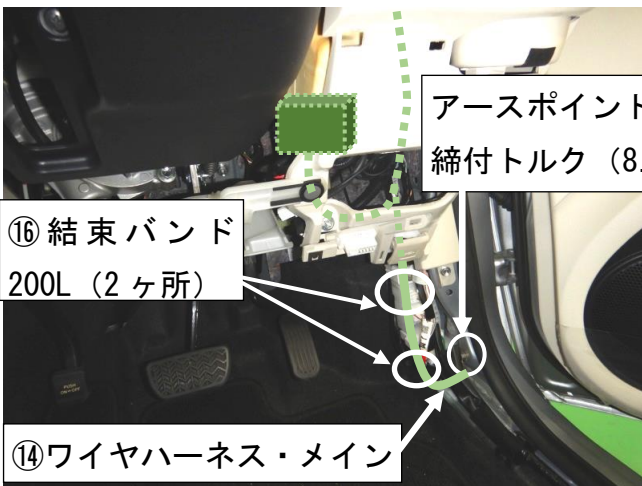
フードオープンワイヤ

[0 部拡大図]

アースポイント  
締付トルク (8.4N・m)

⑯結束バンド  
200L (2 ヶ所)

⑭ワイヤハーネス・メイン





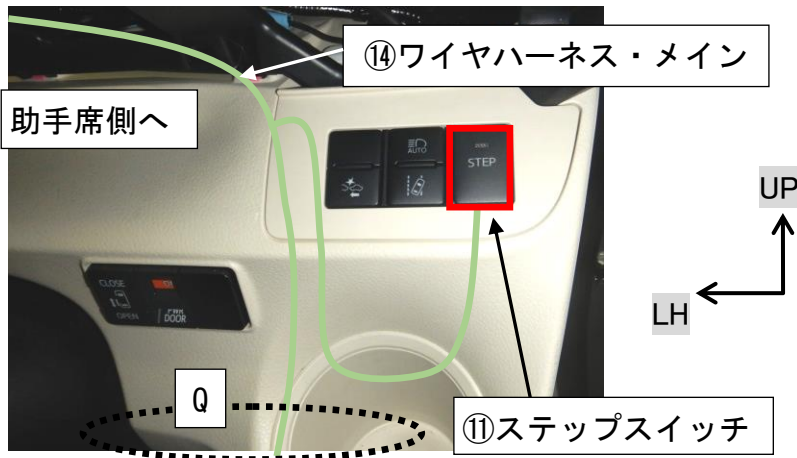
<図 P>

3. ⑪ステップスイッチを取り付けできるように○部を3ヶ所削る。  
(図 P 参照)

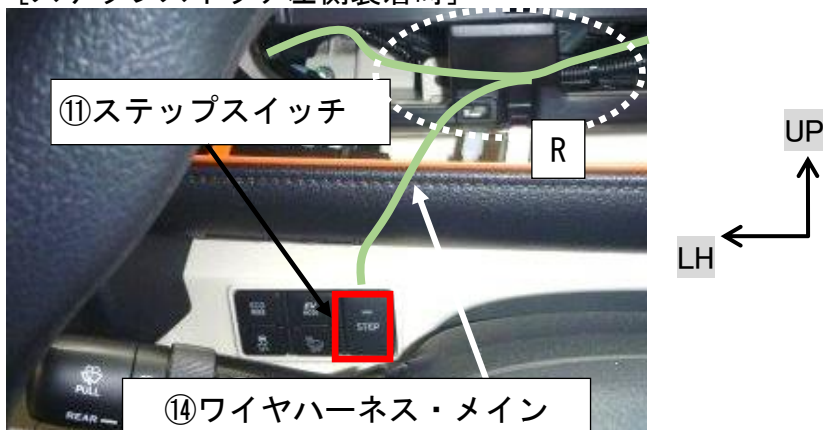
**⚠ 注意**

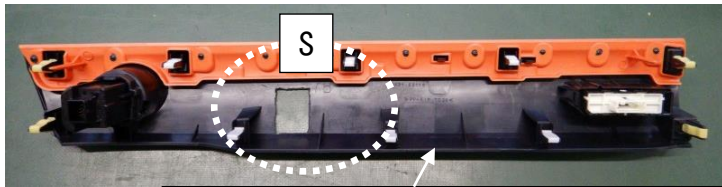
⑪ステップスイッチ加工の際、切り粉がステップスイッチの内部に侵入しないように注意してください。

4. ⑪ステップスイッチをステアリング右側のパネルの空いている箇所に取り付ける。  
空いていない場合は、左側のパネルの空いている箇所に取り付ける。

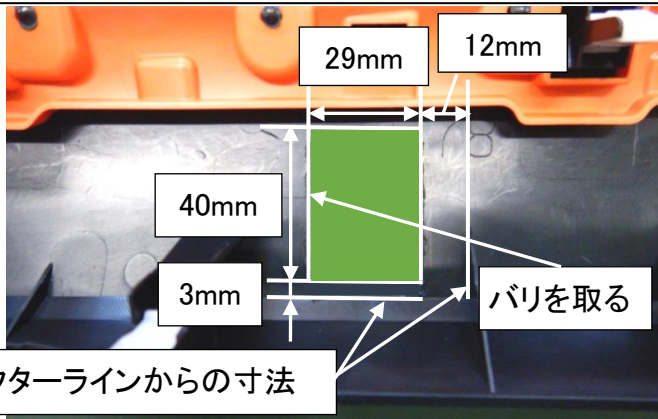


[ステップスイッチ左側装着時]





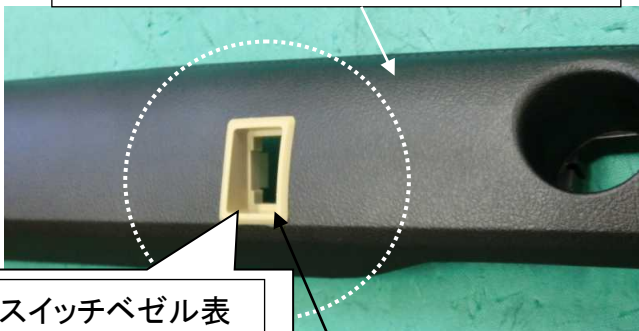
⑤  
 インストルメントパネルボックスドア  
 SUB-ASSY, No. 1



キャラクターラインからの寸法

[S 部拡大図]

⑥  
 インストルメントパネルボックスドア  
 SUB-ASSY, No. 1



②⑥スイッチベゼル表



下側

※同梱品は黒色

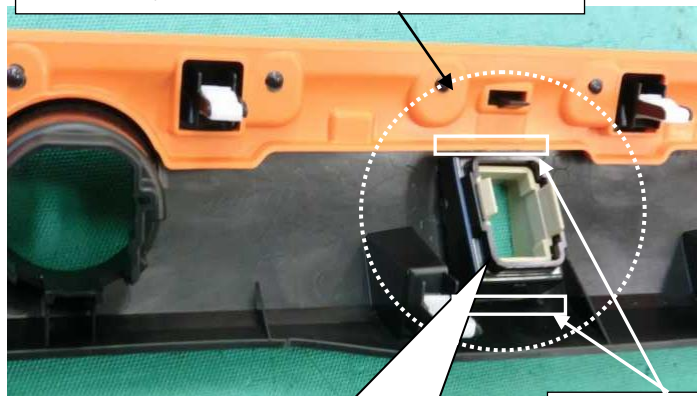
5. スイッチパネルが左右とも埋まっている場合は、インストルメントパネルボックスドア SUB-ASSY, No. 1 を S 部に示す寸法で切り欠き、切断面のバリをヤスリ等で削り取る。(S 部参照)

6. 加工したインストルメントパネルボックスドア SUB-ASSY, No. 1 の表側から②⑥スイッチベゼル表を取り付ける。

**⚠ 注意**

②⑥スイッチベゼル表を取り付ける際は、上下の向きに注意してください。

インストルメントパネルボックスドア  
SUB-ASSY, No. 1



②⑦スイッチベゼル裏



下側

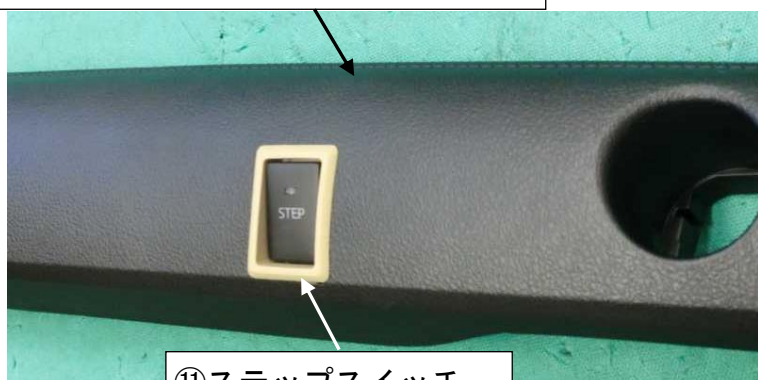
干渉しないよう注意

7. 加工したインストルメント  
パネルボックスドア SUB-ASSY  
, No. 1 の裏側から②⑦スイッチ  
ベゼル裏を取り付ける。

**⚠ 注意**

②⑦スイッチベゼル裏を取り付け  
る際は、上下の向きに注意し、  
インストルメントパネル  
ボックスドア SUB-ASSY, No. 1  
の取り付け面以外の場所に干渉  
しないように取り付けてくださ  
い。  
取り付け後は、②⑥スイッチ  
ベゼル表のツメがかかっている  
ことを確認してください。

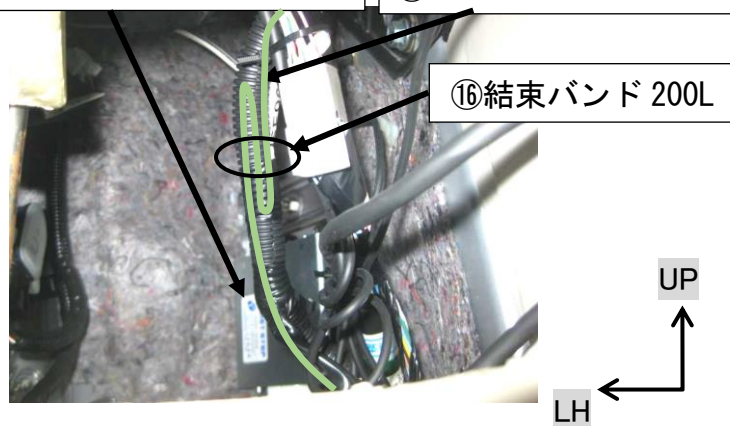
インストルメントパネルボックスドア  
SUB-ASSY, No. 1



①①ステップスイッチ

8. ①①ステップスイッチを②⑥スイッチ  
ベゼル表に取り付ける。

⑨コントロールボックス ⑭ワイヤハーネス・メイン



[Q部拡大図]

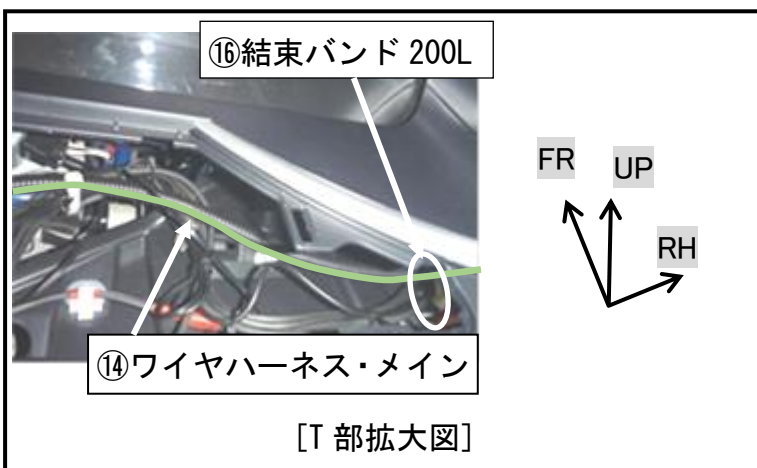
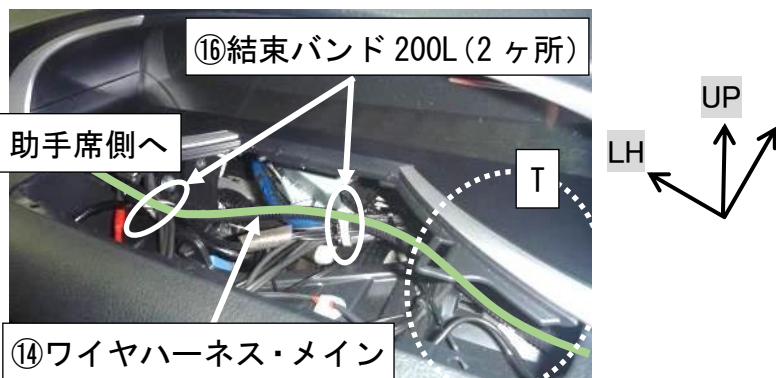
9. ⑭ワイヤハーネス・メインの8極コネクタを手順4または手順8で取り付けた⑪ステップスイッチに配線し、⑩結束バンド 200Lで1ヶ所固定する。この時、ハーネス余長分は束ねて一緒に固定する。  
(Q部, R部参照)

⑩結束バンド 200L で⑪ステップスイッチ側のハーネスを固定

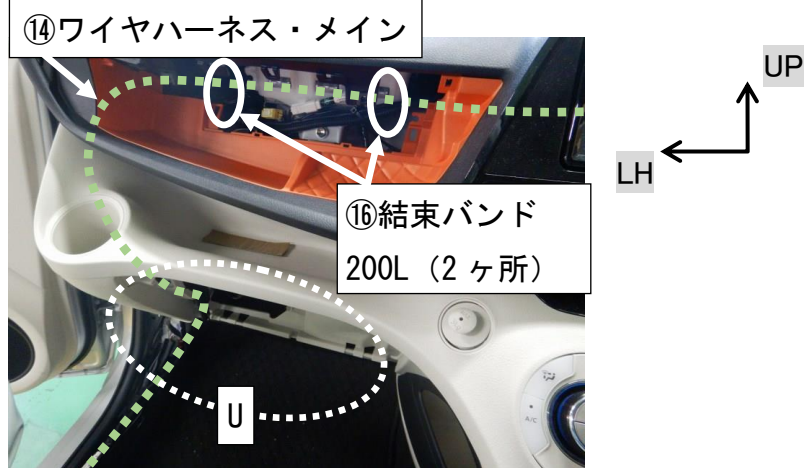


[R部拡大図]

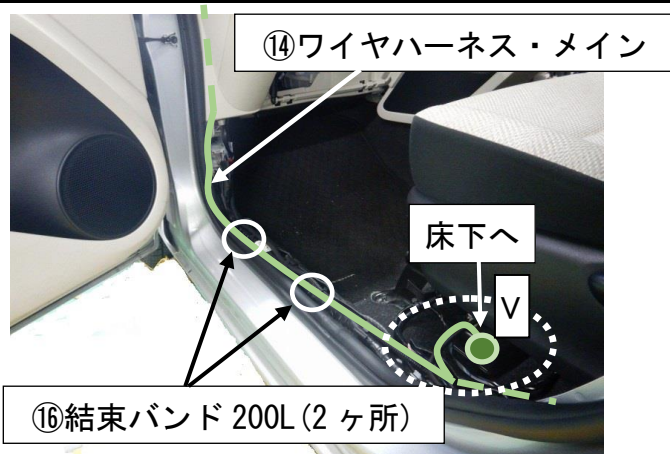
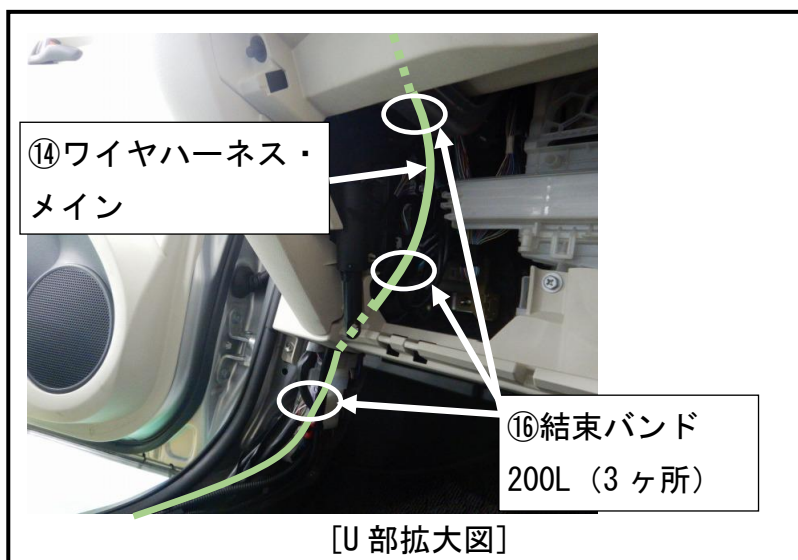
10. ⑭ワイヤハーネス・メインを運転席のメーター下部から、助手席側に配線し、⑩結束バンド 200L で車両ハーネスと一緒に3ヶ所固定する。  
(T部参照)



[T部拡大図]



11. ⑭ワイヤハーネス・メインを助手席上部の裏側からグローボックスの裏側に配線し、⑯結束バンド 200L で車両ハーネスと一緒に5ヶ所固定する。  
(U部参照)



12. ⑭ワイヤハーネス・メインの防水4極コネクタ メス側を穴加工した穴に落とし、グロメットを取り付ける。1極コネクタ側はセンターピラー方向に配線する。  
(V部参照)

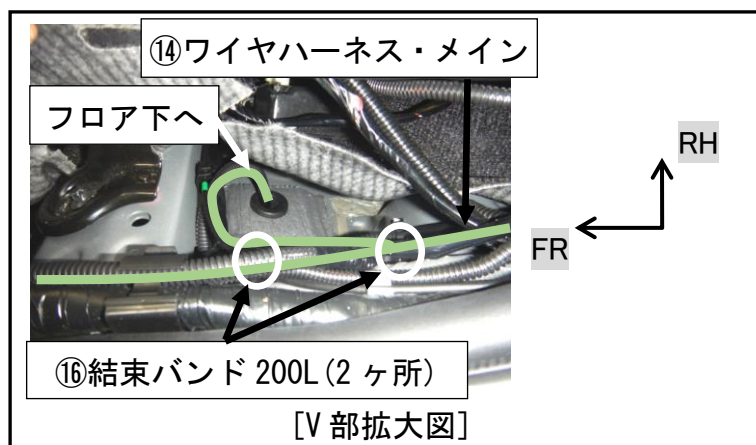


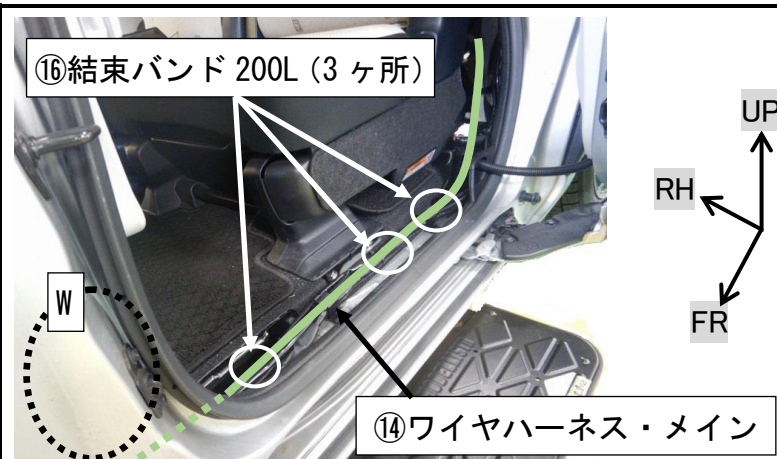
防水4極コネクタ メス



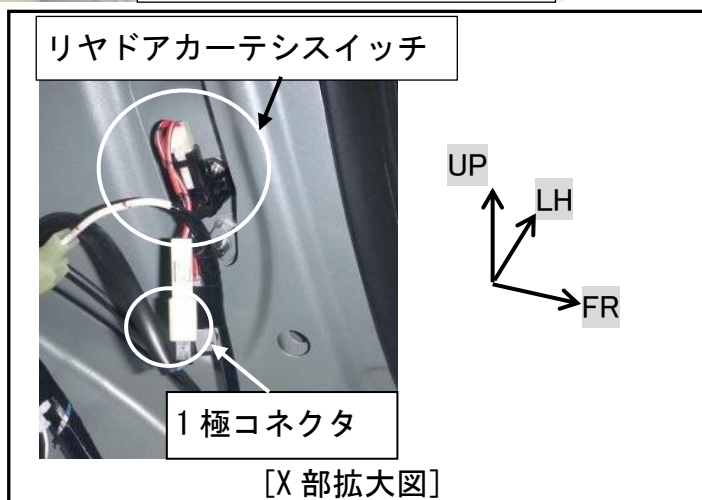
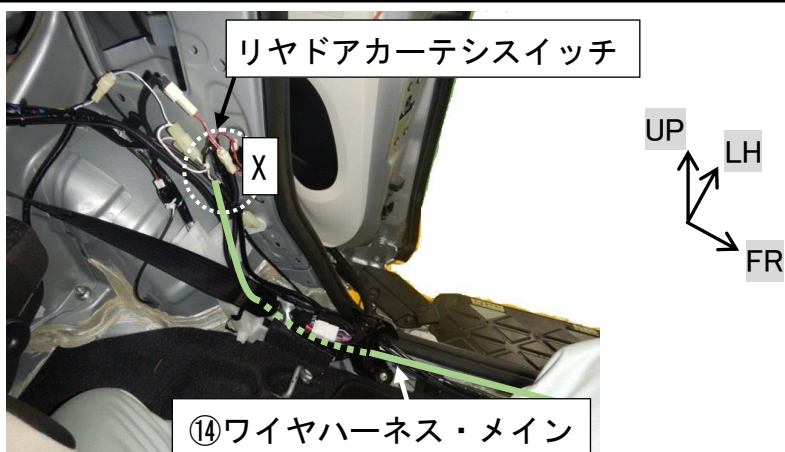
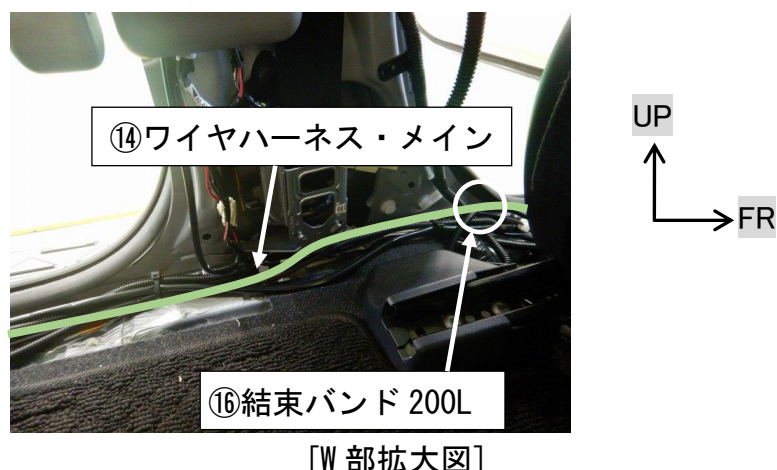
1極コネクタ

13. ⑭ワイヤハーネス・メインと車両ハーネスと一緒に⑯結束バンド 200L で4ヶ所固定する。





### センターピラー部の配線



14. ①④ワイヤハーネス・メインを後部座席横に配線し、①⑥結束バンド 200L で車両ハーネスと一緒に 4ヶ所固定する。

(W部参照)

ガソリン車の場合は1極コネクタ オス、メス付近の電源取り出し用 1極コネクタは使用しないのでビニルテープで①④ワイヤハーネス・メインに固定し全周テーピングする。

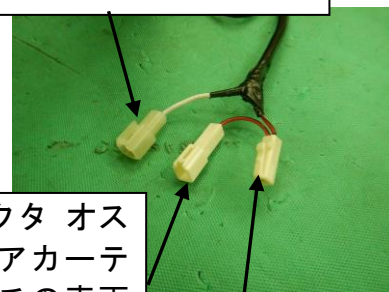
15. リヤドアカーテシスイッチに接続されている 1極コネクタを外し、①④ワイヤハーネス・メインの 1極コネクタ オスに「カチッ」と音がするまで接続する。

(X部参照)

16. ①④ワイヤハーネス・メインの 1極コネクタ メスをリヤドアカーテシスイッチに「カチッ」と音がするまで接続する。

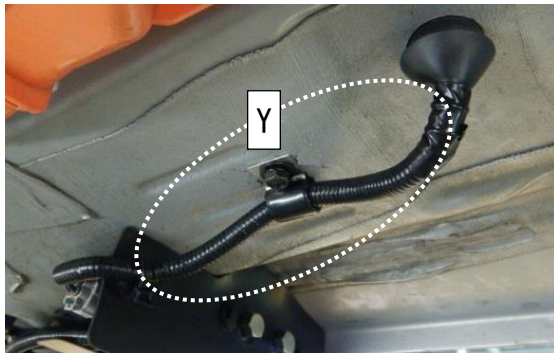
(X部参照)

電源取り出し用 1極コネクタ  
ガソリン車の場合は使用しない。



1極コネクタ オスをリヤドアカーテシスイッチの車両 1極コネクタ メスに接続

1極コネクタ メスをリヤドアカーテシスイッチに接続



17. 手順 12 で床下に落とした⑭ワイヤハーネス・メインの防水 4 極コネクタを、ドライブユニットの 4 極コネクタと「カチッ」と音がするまで確実に接続する。

18. ⑳ハーネスクリップを⑭ワイヤハーネス・メインに取り付け、加工したφ7 の穴に⑤ボルト (M6×16) と⑦フランジナットで固定する。

(Y 部、図 Z 参照)

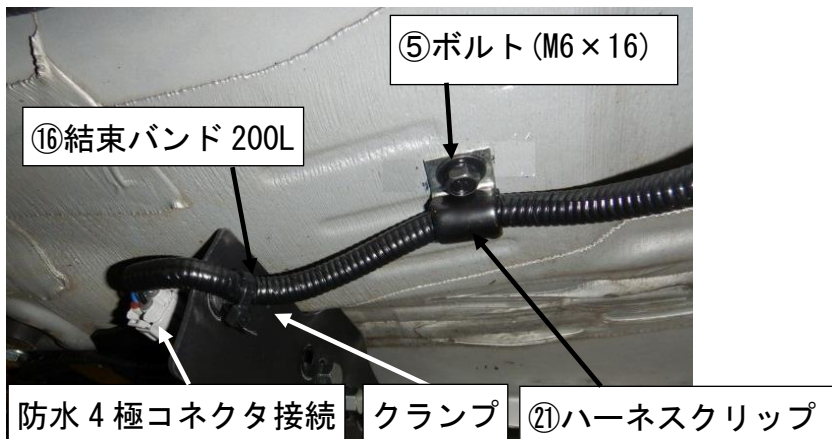
19. ⑭ワイヤハーネス・メインを⑯結束バンド 200L でクランプと一緒に 1 ヶ所固定する。

(Y 部参照)

20. ⑦フランジナット部に㉓ブチルテープを貼り付け防水処理をする。(a 部参照)

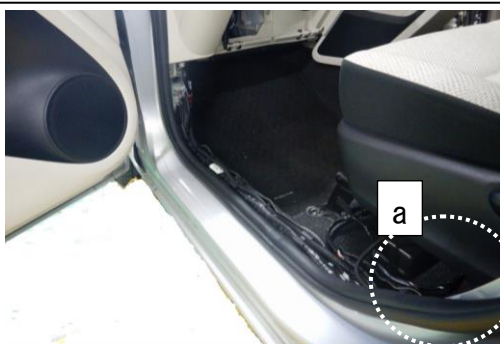
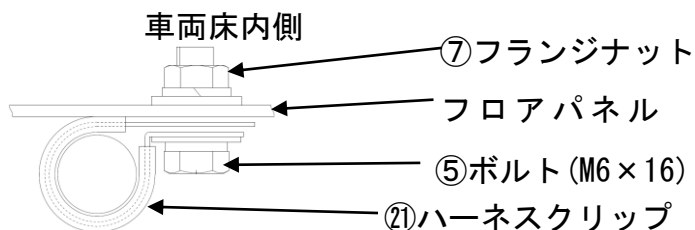
**⚠ 注意**

㉓ブチルテープを貼る際は、フロアパネルとテープに隙間が無い様に貼り付けてください。

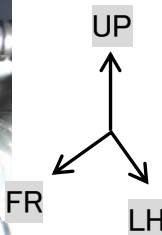


[Y 部拡大図]

<図 Z> ㉑ハーネスクリップ取り付け

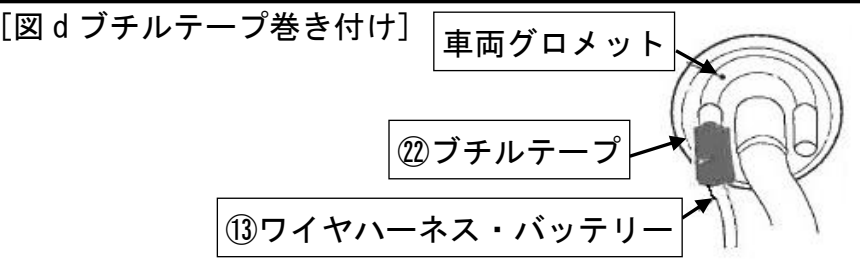
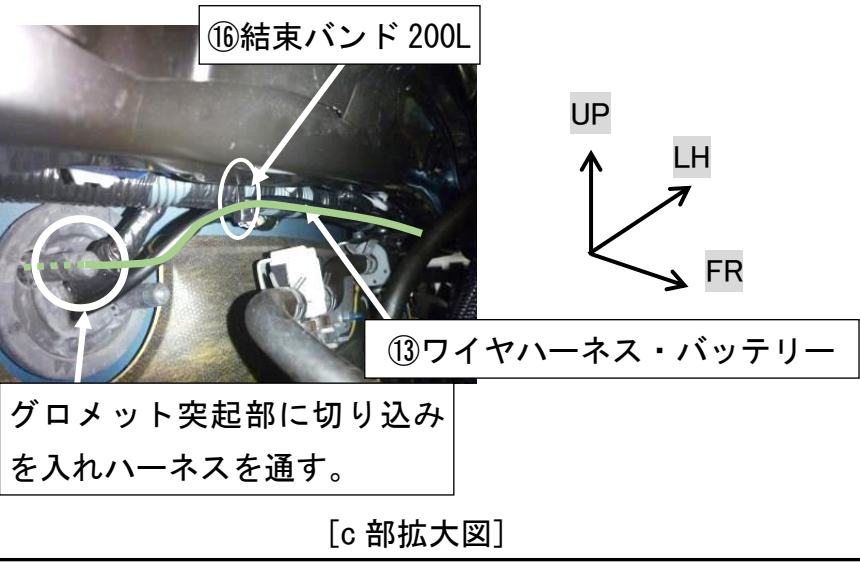
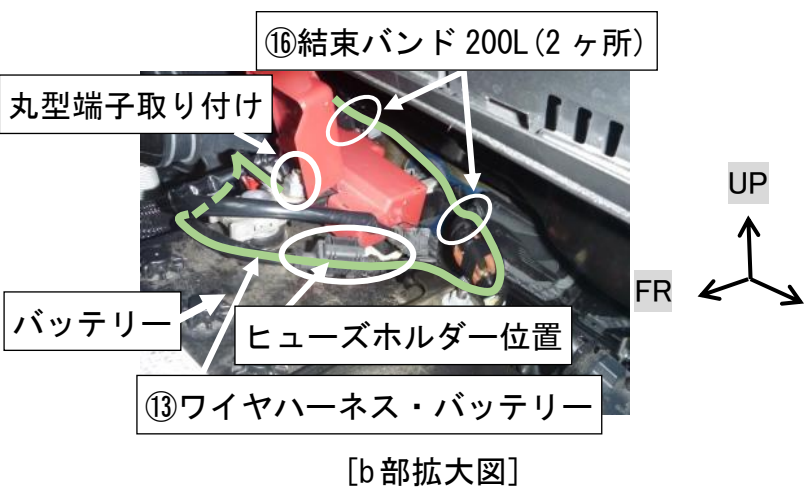
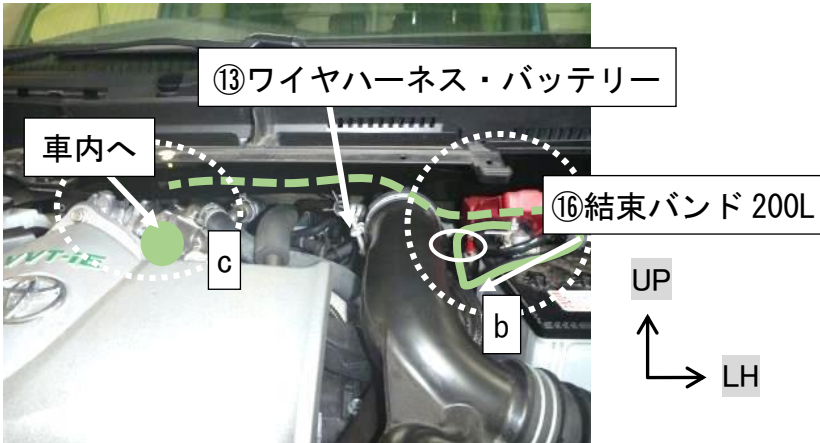


a 部拡大図



(10)ワイヤハーネス・バッテリーの配線

1) ガソリン車の場合



1. 車内につながるグロメットの突起部に切り込みを入れ⑬ワイヤハーネス・バッテリーの平型端子側を通し、⑯1極コネクタメスを取り付ける。(c部参照)
2. ⑬ワイヤハーネス・バッテリーの丸型端子部分をバッテリーの⊕端子に取り付け、車両ハーネスと一緒に⑯結束バンド 200Lで4ヶ所固定する。(b, c部参照)
3. グロメットの突起部と⑬ワイヤハーネス、バッテリーを㉒ブチルテープを巻いて防水処理を施す。(図 d 参照)

⚠ 注意

⑬ワイヤハーネス・バッテリーの配線作業をする際は、バッテリーの⊖側の端子が外れているのを確認してから行ってください。

👉 アドバイス

⑬ワイヤハーネス・バッテリーを車内へ通すとき、ワイヤ等を利用すると通しやすくなります。

⚠ 注意

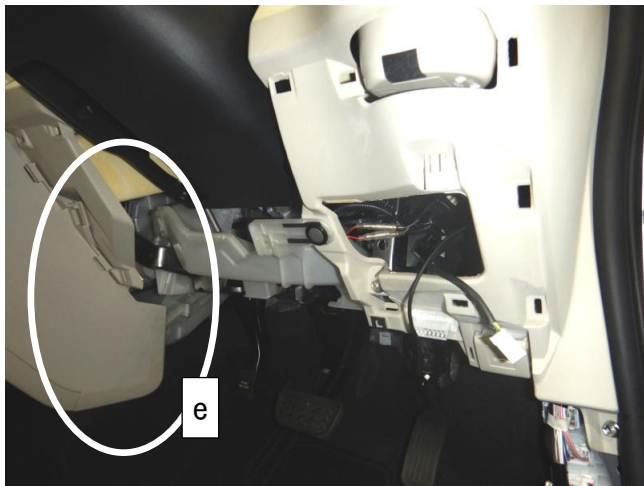
ヒューズホルダーのキャップがしっかり締まっているか確認してください。

⚠ 注意

グロメット突起部に切り込みを入れる際は既設の車両ハーネスを傷つけないように注意してください。

⚠ 注意

㉒ブチルテープを巻き付ける際は隙間が空かない様に押しつぶしてください。



4. ⑬ワイヤハーネス・バッテリーをインストルメントパネル裏に配線し、車両ハーネスと一緒に⑯結束バンド 200L で固定する。  
(e 部参照)

**⚠ 注意**

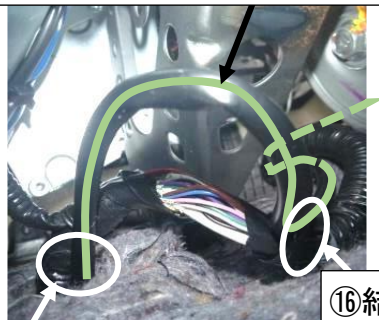
可動部に引っかからないように配線してください。



⑬ワイヤハーネス・バッテリー

矢印の方向から見た配線

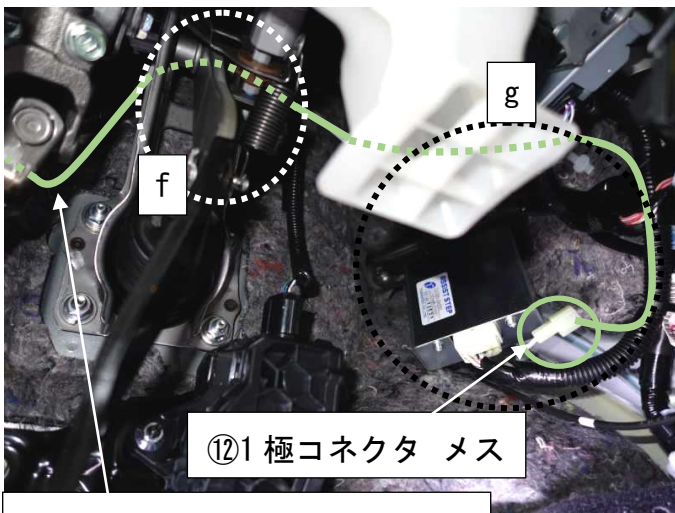
⑬ワイヤハーネス・バッテリー



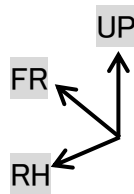
⑯結束バンド 200L

ボンネット内から

[e 部拡大図]



⑬ワイヤハーネス・バッテリー



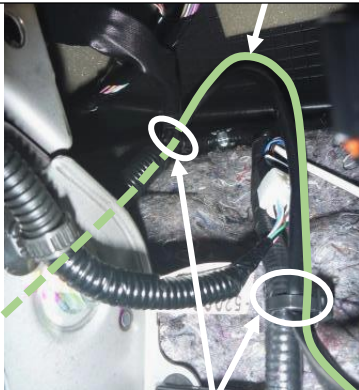
5. ⑬ワイヤハーネス・バッテリーの平型端子に⑫1 極コネクタメスを差し込み⑭ワイヤハーネス, メインの1極コネクタオスに「カチッ」と音がするまで確実に接続する。  
車両ハーネスと一緒に⑯結束バンド 200L で2ヶ所固定する (f 部, g 部参照)

**注意**

可動部に引っかからないように配線してください。

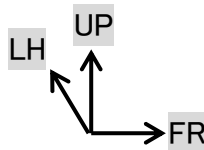
矢印の方向から見た配線

⑬ワイヤハーネス・バッテリー



⑯結束バンド 200L (2ヶ所)

[f 部拡大図]



⑬ワイヤハーネス・バッテリー

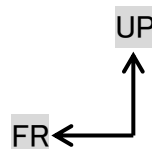
⑯結束バンド 200L



⑨コントロールボックス

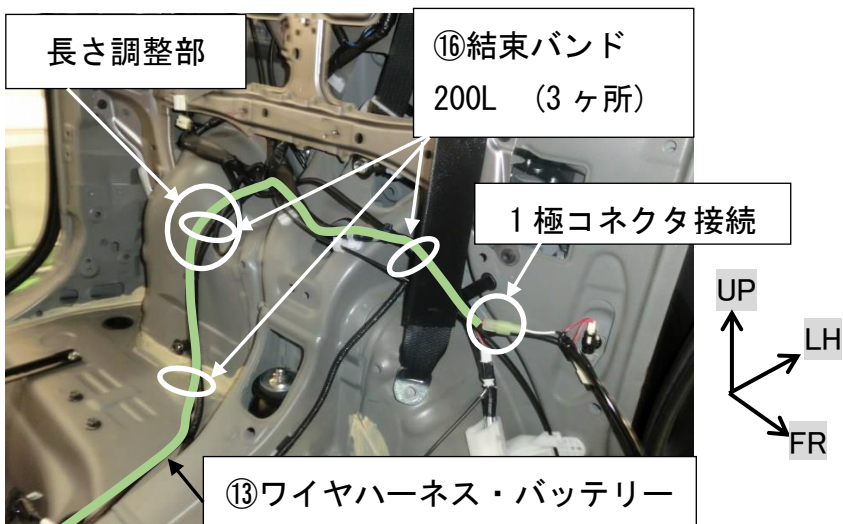
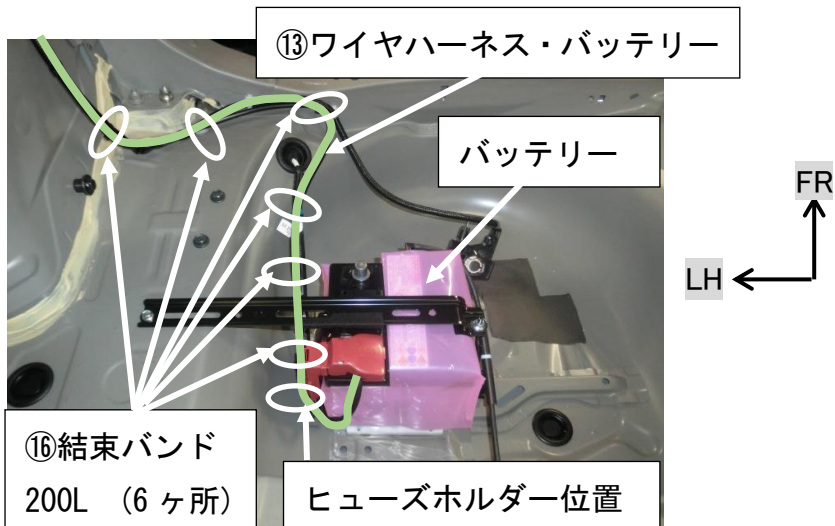
1 極コネクタ接続

[g 部拡大図]



6. ⑬ワイヤハーネス・バッテリーを車両ハーネスと一緒に固定する。  
(g 部参照)

## 2)HV 車の場合



1. ⑬ワイヤハーネス、バッテリーの平型端子に⑯1極コネクタ メスを取り付ける。

2. ⑬ワイヤハーネス・バッテリーの丸型端子をトランク下にあるバッテリーの⊕端子に取り付け、車両ハーネスと一緒に、⑯結束バンド 200L で6ヶ所固定する。

3. ⑬ワイヤハーネス・バッテリーの1極コネクタ メスを⑭ワイヤハーネス・メインの1極コネクタ オスに「カチッ」と音がするまで確実に接続する。

4. ⑬ワイヤハーネス・バッテリーと車両ハーネスを、⑯結束バンド 200L で3ヶ所固定する。長さを合わせるために、写真の長さ調整部でハーネスを束ねて固定する。

### ⚠ 注意

ヒューズホルダーのキャップがしっかり締まっているか確認してください。

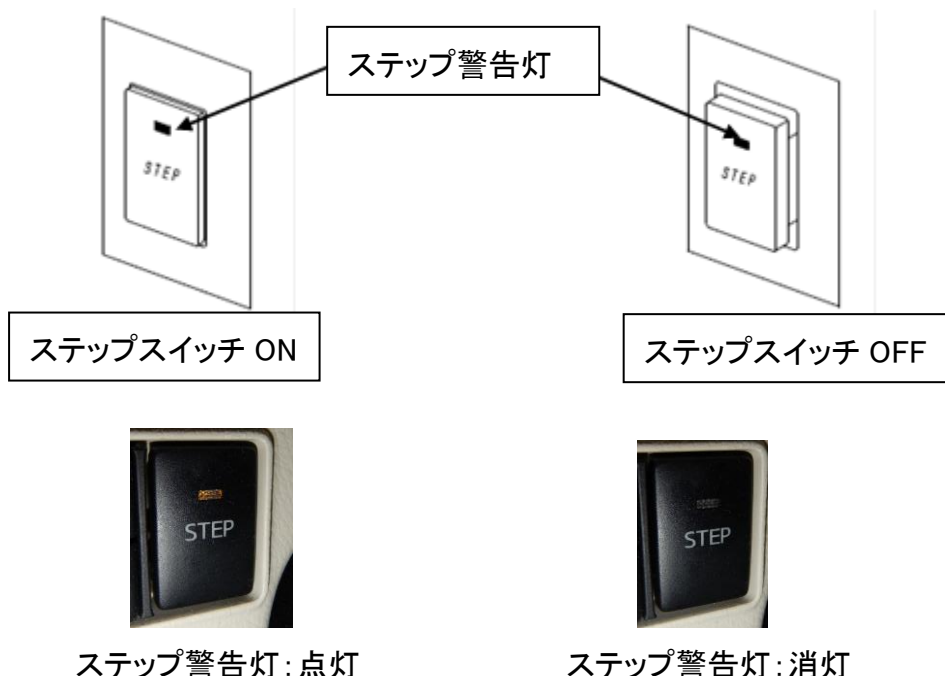
### ⚠ 注意

⑬ワイヤハーネス・バッテリーの配線作業をする際は、バッテリーの⊖側の端子が外れているのを確認してから行ってください。

## 作動確認

全ての作業が終了したら下記の作動確認を行う。

- 1) ステップスイッチが『ON』の状態では左スライドドアを開けるとステップ本体が自動で出る。ステップ本体が出るとステップ警告灯が点灯する。  
(ステップ警告灯はステップスイッチに内蔵され、ステップ本体が格納以外で点灯。)



- 2) 左スライドドアを閉めるとステップ本体が自動で格納される。ステップ本体が完全に格納されるとステップ警告灯が消灯する。
- 3) ステップスイッチが『OFF』の状態では左スライドドアを開けてもステップは作動しないが左スライドドアを開けた後に、ステップスイッチを『ON』にするとステップは作動する。
- 4) ステップ本体が出ている時にステップスイッチを『OFF』にしても、ステップ本体は格納されず、左スライドドアを閉めるとステップ本体は格納される。

作動確認終了後、取り外した車両部品を復元する。

株式会社トヨタカスタマイジング & ディベロップメント

75E00-08610-E

<http://www.modellista.co.jp>

「お問い合わせ先」

モデリスタコールセンター TEL 03-6361-1000